

広報 もりまち

Morimachi Public Information 2025

令和7年

2 月号

No.818



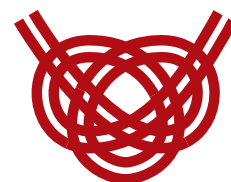
特集 夢と希望を胸に新たな門出 2・3

注目記事 機能別消防団員の募集について 5

森の石松まつり開催について 13

輝く未来へ新たな門出

1月12日、文化会館で「はたちの集い」が開催されました。会場には、華やかな振袖姿や初々しいスーツをまとった若者たちが集まり、晴れやかな表情で恩師や友人との再会を喜び合いました。



晴れやかに
はたちの集い

夢と希望を胸に新たな門出

1月12日、文化会館で「はたちの集い」が開催されました。今年度20歳を迎える方を対象に、実行委員会が式典の運営やアトラクションの催しを企画し、自分たちの「はたちの集い」を盛上げました。

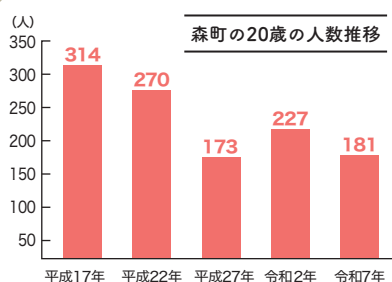
今年、20歳を迎えたのは、平成16年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた181人。この日は、139人が出席し、夢と希望を胸に新たな門出を互いに祝福しました。

未来への扉を開く

式典では、太田町長が「20歳の自覚と確固たる信念を持った立派な大人になってほしい」と20歳の門出を祝福し、「森町民として、森町出身者として誇りに思ってもらえるようなまちづくりをしていく。これからの社会を担う皆さんに、森町ファン拡大に向けて協力してほしい」と呼びかけました。

出席者を代表して鈴木優太さん(田田)が謝辞を述べました。また、20歳の主張では、杉上琉偉さん(明治町)が「地域の発展に寄与する活動をし、少しでも役に立つ存在になれるよう、残りの学校生活で多くの知識を身に付けたい。周りの方々への感謝を忘れず、日々精進します」、中根璃胡さん(大上)は、「大学で作業療法を学ぶ中で、命の尊さや患者支援の意義を実感した。更に多くの知識と技術を習得し、心に寄り添える作業療法士になりたい。また、家族の支えに感謝し、充実した学校生活を送っていききたい」と述べました。

森町の20歳の人数推移



20歳の
主張

中根 璃胡さん



杉上 琉偉さん



司会

筒井 優太さん



はたちの集い実行委員の皆さん



会場受付では、中学生のボランティアが文化会館に設置されているストリートピアノで各中学校の校歌を演奏しました。懐かしい校歌の演奏に合わせて、参加者が唄う姿も見られました。このピアノは、令和2年3月に閉校した泉陽中学校の体育館で使用されていたものです。

森町はたちの集い

一宮・園田・飯田地区



森町はたちの集い

森地区



森町はたちの集い

三倉・天方地区



謝辞



鈴木 優さん

謝辞

私は今、東京の大学で夢を実現するために学んでいます。全国から来たたくさんの友達、仲間ができました。東京は便利でとても魅力的な街です。しかし、私の心にはいつも森町があります。祭りばやしを聞くと、胸が高鳴ります。小学生のときは、小國神社の十二段舞楽の奉納や、お盆の時期には、子供念仏を唱える「かさんぼ」など地域の伝統行事に参加しました。これまで多くの人に支えられ、成長できたということをあらためて感じます。今、私のふるさと森町だと胸を張って言えます。

私の将来の夢は、社会科の教師になることです。そして「遠州の小京都」である森町の素晴らしい文化や歴史を次世代に伝えていきたいと思っています。

私たちは20歳を迎え、既に職業に従事している者や、学業に励んでいる者などさまざまではありますが、一人一人が自分の行動に自覚と責任を持ち、社会の一員として貢献できるよう今後とも精進してまいります。

新年 森町消防

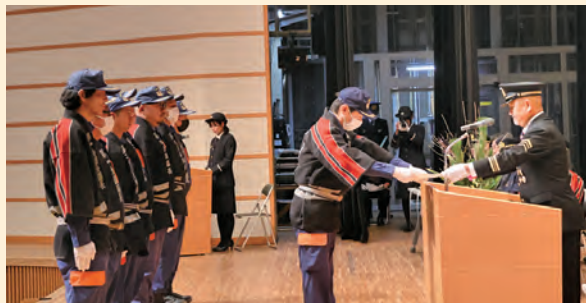
出初式

1月4日、文化会館で新年森町消防出初式が開催され、消防団員や袋井消防署森分署職員など約150人が出席しました。団員やその家族の功績をたたえる表彰では、県消防協会長、同協会磐周支部長、町長、団長の各表彰者の名前が呼ばれ、壇上でそれぞれの代表が表彰状を受取りました。また、1年間管内が無火災だった第1分団と第4分団が表彰されました。主な表彰者は、次のとおりです。



◆静岡県消防協会長表彰 勤続功労賞10年表彰者

	所属分団	氏名
1	本部	鈴木啓介
2	第1分団	西島雅人
3	第1分団	原木浩行
4	第2分団	安井正人
5	第2分団	南 竜也
6	第4分団	山口勝也
7	第4分団	寺田幸司
8	第5分団	森下達也



静岡県消防協会磐周支部長から表彰を受ける団員



河口営団長の挨拶



ラッパ吹奏

団長謝辞および訓示で河口営団長は「森町消防団にとって令和6年は、消防団発足以来初の女性消防団員の誕生や、夏休み期間に合わせた消防団の車両展示の実施、令和7年4月から機能別消防団員導入に当たっての検討会の立ち上げなど、『挑戦の年』であった。今年は、機能別分団員を導入することで、団員確保と大規模災害時における消防力強化を図っていきたい」と挨拶しました。

また、例年は、式典終了後に太田川親水公園で一斉放水を行っていますが、今年は河川工事のため取りやめた代わりに、文化会館駐車場で消防団車両出発式を行いました。



消防団車両出発式の様子

森町消防団

機能別消防団員の募集について



消防団員の減少に対応し、森町の消防力の維持を図るため、災害時の後方支援、火災予防の啓発活動、式典時のラッパ吹奏等、担っていただく役割を限定して消防団活動を行う機能別消防団員を募集します。

対 象 満18歳から満60歳までの健康な方で、森町消防団退団者または森町に在住・在勤の方

募集内容 ※複数所属も可能です。

班	募集予定人数	対象者	活動内容
分団サポート班	50人 ※各分団10人	森町消防団退団者	・災害時の避難や交通誘導等の後方支援や物資搬送等の支援 ・分団活動の支援
ラッパ班	10人	森町消防団退団者 または 女性・学生等で 森町に在住・在勤の方	式典等のラッパ吹奏や 広報活動
広報班	10人	森町消防団退団者 または 女性・学生等で 森町に在住・在勤の方	消防団の広報活動、 火災予防の啓発活動、 地域交流等

処 遇

年額報酬	18,000 円／年
災害出動	4,000 円／4 時間（基本団員と同額）
訓練出動	2,000 円／回（基本団員と同額）
退職報償金	有り（5 年以上勤続の場合）
公務災害補償	有り（基本団員と同様）
貸与品	活動服、法被、安全靴等 ※基本団員と同様のものを貸与

応募受付期間 2月28日(金) まで

申込方法 申込用紙に必要書類を添えて、役場防災課へ持参または郵送
申込用紙は、町ホームページからダウンロードできます。



町ホームページ

提出先 〒437-0293 森町森 2101-1 森町役場防災課 消防団事務局 宛

問合せ 役場防災課防災係 ☎85-6302

国民年金保険料の前納制度について

問 日本年金機構掛川年金事務所 ☎0537-21-5524
役場住民生活課国保年金係 ☎85-6313

国民年金には、一定期間の保険料を前払いすることで保険料額が割引される前納制度があります。割引額は、前納期間や納付方法により異なります。

申込先

掛川年金事務所または役場住民生活課国保年金係

口座振替の場合は、次の窓口へ

- ・ 口座をお持ちの金融機関
- ・ ねんきんネットによる電子申請

持ち物

- ・ 年金手帳または
基礎年金番号通知書



口座振替の場合

金融機関届出印、通帳

クレジットカード納付の場合

クレジットカード



【令和7年度の割引額】

納付方法	前納期間	6ヶ月	1年	2年
口座振替	割引前保険料	105,060円	210,120円	425,160円
	割引額	1,190円	4,400円	17,010円
納付書 クレジットカード	前納保険料	103,870円	205,720円	408,150円
	割引額	850円	3,730円	15,670円
納付書 クレジットカード	前納保険料	104,210円	206,390円	409,490円
	割引額	850円	3,730円	15,670円

納付書を用いて前納する場合の納付期限は、令和7年4月30日です。

定額保険料

令和6年4月～令和7年3月	月額16,980円
令和7年4月～令和8年3月	月額17,510円

令和7年3月1日～3月7日

春の全国火災予防運動



火災予防運動期間中に、自宅・実家の
住宅用火災警報器の点検・交換をお勧めします。

誰でも簡単！ ワンプッシュ！ 住宅用火災警報器の点検方法

点検は定期的に

本体のボタンを押すか、付属のひもを引きます。
正常な場合、正常を知らせる音声や警報音が鳴ります。
火災予防運動期間を利用して、年2回は点検をしましょう。
※反応しない場合は、すぐに**交換**しましょう！

交換の目安は10年

設置から10年以上の場合も交換しましょう！
詳細は、右のQRコードをご覧ください。

総務省消防庁 住宅用火災警報機 で検索 🔍



※自宅・実家に住宅用火災警報器は設置されていますか？ 住宅用火災警報器の設置は義務です。
早急に設置しましょう。

問合せ

袋井消防署森分署 ☎ 85-0119

役場防災課防災係 ☎ 85-6302

鳥獣害防止対策について～みんなで取り組む鳥獣害対策～

問 役場産業課林政係 ☎85-6317



町には、イノシシやニホンジカをはじめとする有害鳥獣による農林作物への被害情報が多数寄せられています。また、今年度はニホンカモシカやニホンザルの目撃情報も多く、生息に関しては未確認ですが、クマの情報も寄せられています。

このような野生鳥獣の集落への出没、生活圏への住み着きを防ぎ、農林作物の被害防止にもつなげるためには、みんなで鳥獣害対策に取り組むことが大切です。



！ 野生鳥獣が集落に出没するのは

野生鳥獣は、餌を求めて集落に出没します。栽培している農作物だけでなく、田畑に放棄された農作物、生ごみなども野生鳥獣にとっては、おいしい餌となります。集落から野生鳥獣の餌をなくし、隠れる場所をなくし、それでも出没する個体は捕獲していきます。これは、全ての鳥獣に共通する対策です。個人でもできることですが、みんなで取り組むことで効果を上げることができます。

！ 鳥獣害対策の3つの柱

鳥獣害対策は、大きく分けて3つの方法があります。1つの方法でも一定の効果はありますが、複数の方法を並行して実施することで相乗的な効果を生み出します。

1. 鳥獣を寄せ付けない環境づくり

野生鳥獣が出没しにくい環境作りを進めるため、野生鳥獣の餌となるものを除去します。集落には、栽培している農作物以外にも餌となるものがいろいろあります。みんなで野生鳥獣の餌となるものを減らしていくことが鳥獣害対策の第一歩となります。また、鳥獣の隠れ場所を減らすことも集落に近づきにくい環境作りになります。

2. 防護柵などの設置

野生鳥獣による農林作物への被害を防ぐため、鳥獣に合わせた適切な予防対策(柵等の高さやメンテナンス)が必要です。対策を講じる鳥獣種や設置する場所によって適切な対策を行いましょう。また、電気柵については、イノシシの場合、体毛や皮膚が厚く身体に触れただけでは痛みを感じにくいので、敏感な鼻の高さに電線を張ることが大切です。ニホンジカの場合は、飛び越えられないように1.5m以上の高さの柵が必要です。

3. 野生鳥獣の捕獲

野生鳥獣の適正な生息数実現に向けて、加害鳥獣の捕獲を行います。その中で農作物の被害対策として、有害鳥獣の捕獲活動を行っています。



森町建設事業協同組合 が歳末たすけあい募金



募金を贈った竹下理事長(右)

12月3日、森町建設事業協同組合(竹下宣行理事長)が太田町長を訪れ、歳末たすけあい募金20万円を手渡ししました。募金は、森町社会福祉協議会を通じて「静岡県共同募金会」に寄附されました。

清掃活動で文化会館を きれいに



落ち葉を清掃する会員

12月26日、掛川年金協会周智支部(吉川三郎支部長)が文化会館広場の清掃活動を行いました。会員ら約30人が参加し、落ち葉を熊手やブローでかき集めました。

高齢者の見守りを強化 協力協定を締結

12月5日、森町と中日本高速道路株式会社は、「森町高齢者等地域見守りネットワーク事業協力に関する協定」を締結しました。同社が町内の高速道路のパトロールや保全作業中に高齢者等の異変を見つけた場合、町や警察署に連絡するなど、高齢者の見守り支援を行います。同社東京支社浜松保全サービスセンターの尾高寛信所長は「誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、森町の皆さんのお役に立てばうれしい」と話しました。



協定書を交わした太田町長(左)と尾高所長(右)

落語で「人生会議」を 考える



創作落語を披露する生島清身さん

12月7日、文化会館で在宅医療・介護連携推進事業講演会「落語で学ぶ人生会議(ACP)〜自分らしい最期を迎えるために〜」が開催され、105人が参加しました。行政書士で社会人落語家の天神亭きよ美こと生島清身さんにより、人生会議を身近に感じられるよう、落語「天国からの手紙」が披露されました。つづいて講演では、エンディングノートや森町版こころのノートの活用方法、自分らしさを伝えるための人生会議の重要性などについて学びました。森町版こころのノートは役場福祉課、公立森町病院で配布しています。

かわせみ湖でふれあい ウォーキング開催

12月8日、太田川ダムかわせみ湖散策路で「天方地区ふれあいウォーキング」(天方地区町内会長連絡協議会主催)が開催され、107人が参加しました。ペットを連れて参加した方は、災害時動物愛護ボランティアリーダーの伊藤さんから災害時に役立つ散歩の仕方、アドバイスを受けたり、子どもと動物のふれあいの時間が設けられたりしました。参加者からは「少し肌寒い時間帯だったが、久しぶりに会う仲間と懇談しながらかわせみ湖を散策することができた」と喜びの声が聞かれました。



準備体操をする参加者

移住コーディネーター通信

No.14

移住コーディネーターの岩瀬です。移住コーディネーターの仕事の一つに、町に積極的に関わる人や、関係人口を増やすことがあります。昨年完成した「農散走MAP」では、フルマラソンと同じ42.195キロをイーバイクで巡りながら、森町ならではの農業・商業・町並み・景観・街道・史跡を楽しむサイクリングコースを紹介しています。「農散走プロジェクト」は「ふじのくに美しく品格のある邑」に登録されている4地区を結び、農業者や企業や町が連携した関係人口づくりのプロジェクト。町内各地で配布されていますので、ぜひお手にとってみてくださいね。



12月15日開催「農散走MAP」ツアーの様子



海外たすけあい街頭募金を実施

12月13日、ピアゴ森店で「NHK海外たすけあい街頭キャンペーン」が行われました。青少年赤十字に加入する遠江総合高校の生徒会と森町赤十字奉仕団が、買い物客に募金の呼び掛けを行いました。買い物客の温かい協力で、32,980円の寄附が集まりました。同キャンペーンは、日本赤十字社とNHKが毎年12月に実施しているもので、集まった寄附金は、日本赤十字社静岡岡部支部を通じて、世界各地の紛争や災害、病気などで苦しむ人々を救うために役立てられています。



募金を呼び掛ける高校生ら

ひきこもり支援当事者目線で講演



自身の経験談を交えながら講演する林代表理事

12月15日、保健福祉センターでひきこもり講演会が開催されました。一般社団法人ひきこもりU×会議の林恭子代表理事を講師に招き、自身のひきこもり経験や当事者目線での支援について講演が行われました。林代表理事は「ひきこもりの人の就労支援制度が多いが、その手前の支援が必要。当事者の声や思いを届けたい」と、本場のニーズに合った支援制度ができない」と現状の課題を訴えました。また、ひきこもりは「生きるための行為」と位置づけ、周囲の人は前向きに受け止めてほしいと呼び掛けました。

森町の企業を知って商工会が企業情報誌を寄贈

12月23日、森町商工会から町内の中学生へ企業情報誌が贈呈されました。同情報誌は、人口減少などで新卒採用が年々厳しくなっている中、「町内の企業の情報が若者に届いていない」という声を受けて創刊されたものです。会員企業のうち、さらにと光る元気な企業18社などが掲載されていて、企業の特徴や求める人物像、従業員のインタビューなどが紹介されています。鈴木康之会長は「町にあるさまざまな企業を就職の選択肢の一つとして知っていただきたい」と話しました。



野口教育長に企業情報誌を手渡す鈴木康之の会長(左)

ふくしまの今を知る講演会を開催



震災発生後の取組について話す橋内さん

1月16日、文化会館で「ふくしまの今を語る人」講演会（森町消費者クラブ主催）が開催されました。福島県で果樹農園を営む橋内義知さんを講師に招き、東日本大震災発生から10年間の果樹産地の取組について講演が行われました。震災当時、桃畑でせん定作業中に被災した体験や、風評被害との闘いについて語られ、参加者は真剣に耳を傾けました。橋内さんは「安全と安心は違う。福島の実情を伝えることで、消費者に安心して福島の果物を選んでもらえるよう取り組んでいきたい」と話しました。

大切な人のこころの不調を見逃さない

1月19日、文化会館でこころのポカポカセミナーが開催されました。エムオーイー奥熱海クリニックの佐久間哲也院長を講師に招き、「あなたとあなたの大切な人を守るために」をテーマに講演が行われました。佐久間院長は、自殺予兆のある人への対応として傾聴の大切さを話し、相手の言葉を繰り返したり、近い表現で言い換えたりしながら相手の心に近づいていく傾聴法のポイントを説明しました。参加者は、命の門番「ゲートキーパー」としての心得を学びました。



傾聴の大切さについて話す佐久間院長

もり

もり

Topics

もりまちの情報!ニュース!etc.

1番人気のだしは?



3種のとろろ飯をふるまう様子

12月8日、アクティ森でとろろ飯食べ比べイベントが開催されました。参加者は、森町産自然薯を使用した「鯖だし」、「鮎だし」、「椎茸だし」の3種のとろろ飯を食べ比べて、里山の味覚を堪能。その後、お気に入りのだしに投票しました。投票の結果、1番人気だっただしは「鮎だし」。レストランでは、1月2日から7日までの期間限定で、鮎だしのとろろ飯「自然薯膳」が提供されました。

親子で防災訓練に参加したよ



震度5弱の揺れを体験する親子

12月5日、文化会館で三歳児親子学級が開催され、親子12組が参加しました。今回のテーマは防災訓練。起震車を使った地震体験や消防車の乗車体験、放水訓練を順番に行いました。地震体験では震度4と震度5弱を体験。震度5弱の強い揺れに驚いた様子でした。その後、消防署員から防災意識の重要性や日頃からできる具体的な取組についてお話があり、参加した親子は真剣に耳を傾けていました。

次郎柿ワインが完成!



次郎柿ワインの完成を祝う出席者

12月19日、小國神社で次郎柿ワイン完成奉告祭・祝賀式が行われました。同ワイン推進協議会(鈴木康之会長)関係者ら約30人が出席し、ワインの発展を祈願しました。発売25年目を迎える今年は、約1,500本のワインを製造。町内の酒店など15か所で販売されています。鈴木会長は「25年も続くご当地ワインは珍しいと聞く。明るく30周年を迎えるため、一層のPRと支援をお願いしたい」と呼び掛けました。

ジュビロ選手からのプレゼント



寄贈されたおもちゃで遊ぶ園児と選手

12月12日、ジュビロ磐田の選手から公立森町病院の院内保育園「かわせみ保育園」の園児へおもちゃが贈呈されました。この取組は、ジュビロ磐田と同選手会、木製玩具メーカーの株式会社エド・インターの3者が医療従事者とその家族を応援する「おもちゃでみんな笑顔になろうプロジェクト」の一環です。杉本光希選手と植村洋斗選手の両選手がおもちゃ7点を手渡し、子どもたちと一緒に遊びました。

クリスマスメニューを作ろう!



親子で協力しながら生地を混ぜる様子

12月24日、保健福祉センターで親子クッキングセミナーが開催され、3組の親子が参加しました。メニューは、ケーキサレ、野菜のコンソメスープ、バナナクッキーサンドの3品。子どもたちはホットケーキミックスを入れた生地を混ぜたり、玉ねぎやキャベツを切ったりすることに苦戦しながら、親子で協力して完成させました。参加者は、出来上がった料理を味わい、クリスマスを楽しみました。

イベント収益金を寄附



町並みと蔵展で森の茶を使用したクッキー等を販売する生徒



森町産業祭で次郎柿のドライフルーツ等を販売する生徒

古式ゆかしく「田遊祭」



神事芸能を披露する演者

1月3日、小國神社で田遊祭が執り行われました。年頭に一年の豊作を祈願し、田作りから刈り入れまでの米作りの一連の作業を、旧社家の13人が十二段の演目で奉納しました。鎌倉時代中期に始まり、唱え言を中心とした所作が特徴で、国の「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に指定されています。訪れた初詣客らは足を止め、貴重な神事芸能に見入っていました。



村松事務局長に寄附金を手渡す生徒

12月19日、旭が丘中の生徒がイベントで販売した収益金12,193円を森町社会福祉協議会へ寄附しました。寄附したのは、総合的な学習の時間「旭タイム」で「特産品の魅力発信」をテーマに探究した3年生のグループ。鍛冶島地区特産のブルーベリーのジャムをはじめ、森の茶を使ったクッキーと揚げパン、次郎柿のドライフルーツなどを作り、11月に行われた森町産業祭など3つのイベントで販売しました。生徒は「イベントには町民だけでなく海外の人にも訪れてくれ、商品販売を通して多くの人に森町をPRできてよかった」と振り返りました。

福祉のまちづくり功労者に感謝状



比奈地敏彦会長から表彰を受ける相羽正彦さん

1月18日、文化会館小ホールで第43回森町社会福祉大会が行われました。大会では、社会福祉に貢献した個人・団体や、小学生を対象に公募した「第34回子ども描く福祉のまちづくり作文コンクール」の入選者が表彰されました。



入選作品の朗読発表

表彰・入選者は次のとおりです。(敬称略)

【森町社会福祉協議会会長表彰】

◆ 保護司

相羽正彦(福田地)

高木正和(片瀬)

◆ 社会福祉関係団体の役員

松尾博(城北)

藤田勝凱(谷中)

坂巻浩美(川久保)

【森町社会福祉協議会会長感謝状】

◆ 社会福祉事業協力援助者

昭和29年度森中学校卒業生同級会

株式会社メモリー静岡

◆ 多年にわたりボランティア活動に取り組む他の模範である方

村松とさの(戸綿)太田廉子(川原町)

北野絹代(促進森河合美智子(城下)

鈴木左知子(川久保)村松加代子(南戸綿)

山下初代(向天方下)

【第34回子ども描く福祉のまちづくり作文コンクール入選者】

◆ 小学校の部

山田七海(森小3年)小倉吏乃(森小5年)

(栗田眺歩(森小6年)寺田侑生(宮園小5年))

小池綾音(飯田小4年)相羽風折(飯田小6年)

片岡彩葉(飯田小6年)

村松孝祐(飯田小6年)

◆ 中学校の部

村田唯衣(森中1年)戸田佳葉(森中2年)

武藤琳瑛(森中2年)山本祥穂(森中2年)

澁谷虹那(森中3年)

スポーツ情報 Sport information



◆ 宮園スポーツ少年団が2大会で優勝&準優勝

■ 第14回NTN旗新人学童軟式野球大会 準優勝

11月17日(日)／磐田城山球場

■ 第22回袋井ライオンズクラブ旗少年野球大会 優勝

11月30日(土)／浅羽北多目的運動場 ほか



◆ 日本空手道尚武会森町道場が各種大会で活躍！

■ 第2回東海道どまん中空手道大会

11月3日(日)／袋井市総合体育館

形の部 ○小学6年男子4級以下 準優勝 鈴木湊太(飯田小6年)

■ 第53回剛柔館空手道大会

12月1日(日)／静岡市北部体育館

形の部 ○小学3・4年男女4～7級 5位 土戸咲来(飯田小3年)

○小学3・4年男女3級以上 敢闘賞 佐藤千歳(飯田小4年)

○小学5・6年男女4～7級 敢闘賞 鈴木湊太(飯田小6年)

組手の部 ○中学男子 3位 松下龍一(旭が丘中1年)

○小学3・4年女子 3位 佐藤千歳(飯田小4年)

○シニア男子 3位 佐藤達慶(梶ヶ谷)

■ 第18回しずおかスポーツフェスティバル

12月8日(日)／浜松市雄踏総合体育館

形の部 ○小学4年女子の部 敢闘賞 佐藤千歳(飯田小4年)

○中学1年男子の部 敢闘賞 佐藤慶弥(常葉菊川中1年)

組手の部 ○小学4年女子の部 3位 佐藤千歳(飯田小4年)

○中学1年男子の部 優勝 佐藤慶弥(常葉菊川中1年)



3年に一度の大祭 森の石松まつり

3月23日 日

大洞院石松墓前 ほか
主催 森町観光協会
問合せ ☎85-6316



前回(令和5年3月)の石松道中の様子



森の石松の供養と森町の観光発展を祈願して「森の石松まつり」を開催します。森町プロモーション大使をはじめ、町内の中学生や遠江総合高校の生徒が清水次郎長一家28人衆に扮し「石松道中」として秋葉街道を歩きます。また、石松道中仮装行列を盛上げるため、町内の小学生がミニ屋台を引き回します。

大洞院石松の墓前ではさまざまな催しが行われ、「勝運 森の石松だんご」や森町PRキャラクター「コモコモ」が森の石松の仮装をしたイラスト入りの「コモコモどら焼き」などの限定商品のほか、石松餃子の販売が行われます。



催し物

●石松道中仮装行列

10:00
役場出発

10:10
本町通り

10:40
三島神社

11:10
天森橋

11:40
天宮神社
(参拝)

13:30
大洞院手前の峠

13:50
石松墓前

14:00
石松供養祭

●場所

大洞院石松墓前(雨天時:大洞院本堂)

- 10:00～ ①石松道中仮装行列
役場から天宮神社まで行列が通ります。
- 14:00～ ②石松供養祭
- 14:30～ ③石松囃子奉奏
- 14:40～ ④仮装行列参加者紹介
- 15:00～ ⑤餅投げ
- 10:00～15:00 森の茶・甘酒無料接待、
「勝運 森の石松だんご」などの販売

お願い

森の石松まつり当日、大洞院周辺の道路は車両の進入が規制されます。また、大洞院周辺は駐車場がありませんので、臨時無料送迎バスをご利用ください。

【臨時無料駐車場】

- ・森町役場
- ・森小学校グラウンド
(雨天時使用不可)

【臨時無料バス発着所】10:00から随時運行

- ・森町役場
- ・秋葉バスサービス森町営業所
- ・大洞院



訪問看護ステーションの認定看護師紹介

この度、当院看護師が新たに訪問看護認定看護師の資格を取得しましたので、紹介します。認定看護師とは、ある特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を有する者として、日本看護協会から認定を受けた看護師をいいます。

●訪問看護認定看護師 市川可奈

平成14年に公立森町病院に就職をし、人生の半分以上を森町病院とともに過ごしています。「利用者と家族の幸せを多方面から追求する」という私の看護観は、町民の皆様との関わりの中から形成され、深められてきました。この度、私は「森町の在宅医療を支えたい」という思いから専門的な教育や審査を受けて訪問看護認定看護師になりました。これまで以上に森町病院や地域の介護保険事業所と連携を図り、人と人をつなぎ、思いを共有し、町民の皆様のよりどころとなれるように今後も努力をしていきます。訪問看護は主治医が必要と判断すれば、どなたでも受けることができます。自宅での療養生活にお困りの際は、院内の「よろず相談室」または「森町訪問看護ステーション」までお気軽にお問い合わせください。

ボランティア活動で敷地内の草刈りを行っていました。



11月23日、約30人のシルバー人材センターの皆さんが、ボランティア活動として病院敷地内の垣根の刈り込みや草刈り、落ち葉の清掃等をしてくださり、通路や植木が大変きれいになりました。

森町地域包括ケア講座 No.19



腰痛の不思議

「腰痛の原因のほとんどは分からないんです」こんなことを言うと医者失格と言われてしまうかもしれませんが、実際に2012年の『腰痛診療ガイドライン』には「下肢症状を伴わない腰痛の場合、その85%は診断を正確に行うことは困難である」と書かれています。つまりは足の痛みやしびれといった症状がない腰痛のほとんどは、原因を特定できないということなんです。これらを総称して「非特異的腰痛」と呼びます。実に衝撃的な数字だと思いますが、この報告は海外論文に基づいて出された数字であり、整形外科医が診断を行うともう少し診断率は上がるとされています。しかし、実際に腰痛のみの患者さんの診断を下すことはなかなか容易ではありません。そのため、原因が分からずに接骨院や

整体、マッサージ含めていろいろなところに多くの患者さんが通院しているのが実情です。ただ、腰痛の中には骨折やがんの転移、細菌感染といった怖い病気が隠れていることもあるので、まずはしっかりと腰痛の原因を探ることが大事だと思います。





食推協
おすすめ
メニュー♪

毎月19日は
食育の日
です

森のレシピ

えびしんじょ(4人分)

(1人分) 60キロカロリー
たんぱく質6.9g
食塩相当量1.2g



材料(4人分)

むきえび……………80g
白はんぺん……………1袋
片栗粉……………大さじ2
塩……………少々
三つ葉……………お好み

だし汁(かつお昆布だし) 3カップ
しょうゆ……………小さじ2



作り方

- 1 むきえびを細かく刻む。
- 2 ボウルにはんぺんを入れ、フォークなどで潰す。
①と片栗粉、塩を入れ、手でよく混ぜる。
- 3 4等分に丸め、熱湯で約5分ゆで、お椀に盛る。
- 4 小鍋にだし汁としょうゆを煮立て、えびしんじょの入ったお椀に入れる。最後に三つ葉を飾る。

はんぺん1枚で、
料亭の味いに！

今回ははんぺんを使用した、優しくほっとする味のえびしんじょのお吸い物をご紹介します。最低限の食材で仕上がるため、和食初心者さんにもお試しいただきたいレシピです。おもてなし料理としてもおすすめです。
ふんわりとした食感なので、小さなお子さんから高齢の方まで幅広い年齢層の方が楽しめる一品になります。お好みで麴などの彩りを追加すると、さらに上品な仕上がりになりますのでぜひアレンジをしてみてください。



子育てコーナー

「もりまち子育て応援アプリ」
をご利用ください

「もりまち子育て応援アプリ」は予防接種のお知らせや子育て情報をプッシュ通知で受け取ることができる、スマートフォン向けのアプリです。ぜひご利用ください。

【利用方法】

- ① 以下のQRコードからアクセスし、アプリをダウンロードしてください。
- ② アプリのトップページまたは設定画面からID、パスワードの登録をお願いします。
※登録済みの方は、登録したID、パスワードでログインしてください。

iPhone用
(Apple Store)



Android用
(Google Play)



問

役場健康こども課 こども家庭係
☎86-6330



新しい仲間を紹介

わが家のアイドル



こやなぎ かのん
小柳 花音ちゃん
(1歳2か月)
(円田)

たくさん歩けるようになったね。いつも笑顔ですくすく成長してね♡



写真大募集！

広報もりまちでは町内在住の子どもの写真を募集しています。この機会に、お子さんを「広報紙デビュー」させてみませんか。年齢制限等はありません。
申・問 役場政策企画課プロモーション戦略係(電話85-6305)



申請フォーム

健康・医療 3月

夜間・休日救急

公立森町病院 ☎85-2181

家庭医療クリニック巡回診療

☎85-1340

しばらくの間、巡回診療を
休止します。

時間外の窓口開庁 3月

●開庁日時
・住民生活課

5日(水)、12日(水)、19日(水)、
26日(水)19:00まで
戸籍・住民票・印鑑証明書・旅券・
マイナンバーカードの交付など
※転入・転出などの住所異動の手続きはで
きません。

問 役場住民生活課
☎85-6312

健診・講座・講演会など

●森アリーナトレーニング教室

5日(水)、12日(水)、19日(水)、26日(水)
14:00~15:00(要予約)

定員 4人

対象 65歳以上で医師から運動
制限されていない方

所 森アリーナトレーニング室
問・申 森町地域包括支援センター
☎85-6341

●頭の元気度測定日

14日(金)9:00~15:00(要予約)

所 保健福祉センター
問・申 森町地域包括支援センター
☎85-6341

納税など 3月

(納期限3月31日)

後期高齢者医療保険料(普通徴収)
.....第8期分

催し 3月

●森のKトラ市

とき 16日(日)9:30~12:00

所 役場前西側駐車場

問 森の軽トラ市実行委員会(商工会内)
☎85-3126

●アクティ森やよいのまつり

とき 22日(土)~4月6日(日)

所 アクティ森

問 アクティ森
☎85-0115

●桜見頃

とき 3月下旬~4月上旬

所 太田川桜堤、小國神社、戦国夢
街道ハイキングコースほか

問 森町観光協会
☎85-6316



ミキホール公演ガイド

第27回森町こどもの舞台フェスタ

町内の子どもたちによるバレエ、ダンス、
楽器演奏などの発表会です。日頃のレッスンの
成果をぜひご覧ください。

3/9 日 開 場 12:30
開 演 13:00

会場:森町文化会館 大ホール

出演団体

VIVO(ビーボ)ピアノ教室、ダンススクール ゲットアヘッド、
渡辺バレエ教室、チアダンスチーム フラワー、ダンスコミュ
ニティ loop(ループ)、フロル新体操クラブ、旭が丘中学校
吹奏楽部、森中学校 音楽部



入場無料・全席自由

主催:森町ミキホール文化振興会 後援:森町教育委員会、森町文化協会

問 森町文化会館 ☎0538-85-1111 ※月曜休館(月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日)
HP <https://www.town.morimachi.shizuoka.jp/bunka>



相談 3月

- 人権相談 所 町 問 住
13日(木)13:00～15:00
- 行政相談 所 町 問 住
13日(木)13:00～15:00
- 年金相談(要予約) 所 保
12日(水)10:00～12:00
問 掛川年金事務所 ☎0537-21-5524
- 心配ごと相談 所 保 問 社
3日(月)、17日(月)9:00～12:00
- 成年後見制度相談所 所 保
(要予約) 問 社
4日(火)13:30～16:00
- 障がい等地域生活相談室 所 保
(要予約)(知的・発達障がい) 問 福
14日(金)、28日(金)
9:00～12:00、13:00～16:00
- 消費生活相談
水曜日は消費生活相談員駐在
平日8:30～17:15
所・問 役場産業課 ☎85-6319
- 暮らしの何でも相談(電話相談)
平日9:00～17:00
ライフサポートセンター中東遠事務所
☎33-3715

所 町 町民生活センター
保 保健福祉センター

問 住 役場住民生活課 ☎85-6312
福 役場福祉課 ☎85-1800
社 社会福祉協議会 ☎85-5769



子育て 3月

健診・相談
所 保健福祉センター
問 役場健康こども課
☎86-6330

- 予防接種のしおり交付
4日(火)9:15～9:30受付
- 1歳児相談
12日(水)9:00～9:30受付
- 2歳6か月児相談
19日(水)9:00～9:30受付
- 3歳児相談
5日(水)13:00～受付
- 赤ちゃん健康相談(要予約)
25日(火)9:30～11:00

児童館イベント情報
☎85-2839 月曜祝日休館

- おはなしぶらんこ
1日(土)、8日(土)、22日(土)
10:30～11:00

- 作ってみよう
4日(火)～9日(日)9:00～16:00
- 高校生と遊ぼう
15日(土)10:00～12:00

子育て支援センター
イベント情報

☎85-2839 月曜祝日休館

- 森のくまさん広場
12日(水)、19日(水)10:30～
- すくすくクラブ(要予約)
6日(木)10:00～11:00
- のびのびクラブ(要予約)
13日(木)10:00～11:00
- 赤ちゃんと一緒
25日(火)10:00～11:30
- 森のコアラ広場
26日(水)飯田地区
飯田総合センター10:00～11:20

図書館 アニメーション

講演会のお知らせ

「心を育む読み聞かせ
年齢別おすすめ絵本とその効果」

開催日時:2月23日(日)

13:30～15:00(予定)

場 所:森町文化会館 第1研修室

講 師:大橋 八重子氏

静岡県子ども読書アドバイザー・

元浜松市立保育園園長

磐田こづちの会会員・磐田おはなしとわの会会員



蔵書点検に伴う休館日のお知らせ

2月25日(火)から28日(金)まで蔵書
点検のため、休館します。本の返却は「貸
本返却口」へお願いします。

皆さんにはご不便をお掛けしますが、
ご理解ご協力をお願いします。



問 森町立図書館 ☎85-1113 (9:00～17:00 水曜のみ19:00まで月曜休館)
※月曜日が祝日の場合は火曜日以降の平日が休館日

Go! Go! アクティ森

～とっておきの
情報を紹介～

☆陶器のひな人形づくり☆



アクティ森体験工房では期間限定でひな人形の陶芸
体験を開催しています。

型紙で切り取った板状の粘土で土台をつくるので、
どなたでも簡単につくれます♪

釉薬は“黄色と紫色”または“黄色と濃い緑色”が選べます。
(完成作品大きさ・縦8cm・横8cm・高さ10cm程度)

【期間】～3月3日(月)【体験料】3,000円(一対)

問 アクティ森 ☎85-0115(水曜定休)

電柱の上にカラスの巣を見つけたら
ご連絡をお願いします。

春先から初夏にかけてカラスの巣作りが多くなります。

カラスが電柱に巣を作ると、木の枝や針金などが接触して、停電の原因になります。

発見した場合は、中部電力パワーグリッド(株)までご連絡をお願いします。

中部電力
パワーグリッド
お問合せ
メニュー



①電柱の上からの様子



②地上からの様子



問 中部電力パワーグリッド(株)掛川支社
☎0120-977-230(24時間受付可)

国の教育ローンの案内

日本政策金融公庫は、高校、短大、大学、専修学校、各種学校や外国の高校、大学等に入学・在学するお子さんをお持ちのご家庭を対象とした公的な融資制度を行っています。

融資額 子ども1人につき350万円以内

固定金利 年2.65%(母子家庭、父子家庭、交通遺児家庭、世

帯年収200万円(所得132万円)以内の方、子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円(所得356万円)以内の方は年2.25%(令和7年1月6日現在)

返済方法 元利均等月払(ボーナス月増額返済も可)

返済期間 18年以内

使いみち 入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金や家賃など

保証 (公財)教育資金融資保証基金(連帯保証人による保証も可能)

問 教育ローンコールセンター
☎0570-008656(ナビダイヤル)
または03-5321-8656

募集

国家公務員募集

人事院は、2025年度国家公務員採用試験を次のとおり実施します。

申込方法や受験案内等は、人事院ホームページの「国家公務員試験採用情報NAVI」でご確認ください。

また、各試験の申込みはインターネットにより行ってください。

総合職試験

(院卒者試験・大卒程度試験)

受付期間2月3日(月)~2月25日(火)
第1次試験日3月16日(日)

一般職試験(大卒程度試験)

受付期間2月20日(木)~3月24日(月)
第1次試験日6月1日(日)

一般職試験(高卒者試験・社会人試験(係員級))、税務職員採用試験

受験案内等の人事院ホームページ掲載日5月7日(水)

受付期間6月13日(金)~6月25日(水)
第1次試験日9月7日(日)

総合職試験

(大卒程度試験(教養区分))

受験案内等の人事院ホームページ掲載日7月8日(火)

受付期間8月1日(金)~8月25日(月)
第1次試験日10月5日(日)

問 人事院中部事務局
第二課試験係
☎052-961-6838

催し

夜間里親相談会のご案内

里親制度とは、さまざまな理由で家族と離れて暮らす子どもたちを家庭環境の下で養育する制度です。

里親ってどんな人になるの?どのくらいの期間受け入れるの?少しでもご興味のある方は相談会へお立ち寄りください。

とき 2月21日(金)17:30~19:30
ところ 静岡県西部児童相談所
(中遠総合庁舎 西館1階)

目的 里親制度の普及啓発
内容 里親制度へ興味関心のある人に対し、制度説明を行います。

申込 前日までの要予約制(1件当たり30分程度)

問・申 西部児童相談所
☎37-2852
FAX37-2841

がんサロン「なごみ」

とき 3月14日(金)
13:30~15:00
ところ 磐田市立総合病院
周産期母子医療センター講堂

対象 がん患者や家族
内容 ①患者さんやご家族が集い、語り合う場
②消化器内科医師によるミニレクチャー「消化器のがんについて」

申 不要。当日、直接会場へ(電話またはHPで最新の情報を確認の上お越しください)

問 磐田市立総合病院
がん相談支援センター
☎38-5286

スマホアプリで
広報もりまち配信中!!



ダウンロード
はこちらから

マチイロ

検索

※アプリは無料ですが、通信費は別途発生しますのでご注意ください。

「今月の町政」の
放送を動画で
ご覧いただけます!!



毎月1日に同報無線で放送している「今月の町政」を動画で配信中です。次のQRコードからご覧いただけます。



森町
公式
LINEを
ご利用ください!!



登録は
こちらから

アカウント名:静岡県森町

お知らせ

森町議会議員選挙立候補
予定者説明会の開催について

令和7年4月20日執行予定の森町議会議員選挙の立候補予定者に対する説明会を次のとおり開催します。

立候補を予定されている方・関係者の方の参加をお願いします。

と き 3月13日(木)13:30～

ところ 森町民生活センター
集会室

その他 1候補者につき、出席者は3人以内でお願いします。

問 森町選挙管理委員会
(役場総務課行政係)

☎85-6300

新型コロナワクチン定期予防接種
の実施時間を延長します。

令和6年10月1日から、65歳以上の方などを対象に新型コロナワクチン定期予防接種費用の一部助成を実施しています。

県内の新型コロナウイルス感染症の患者数が増加していることを踏まえ、予防接種の実施期間を令和7年2月28日(金)から令和7年3月31日(月)まで延長します。

ワクチン接種がお済みではない方で、希望する場合は早めの接種をお願いします。

問 役場健康こども課健康づくり係
☎85-6330

麻しん(はしか)・風しんの
予防接種(2期)はお済みですか？

麻しん風しんの予防接種第2期は、法律で受けるように努めるワクチンとして定められています。

麻しんや風しんはウイルスによる感染症で、非常に感染力が強いため、ワクチンを受けて予防することが重要です。

麻しんは命に関わる感染症です。風しんは、大人になってからかかると重

症化することが多く、特に妊娠初期に感染すると、お子さんが先天性風しん症候群となる確率が高いため、子どものうちに免疫をつけておく必要があります。

必ず2回接種するようにしてください。
※今回の接種が1回目となるお子さんは、2回目接種が自費

対象 平成30年4月2日～平成31年4月1日生まれのお子さん
(令和6年度年長児)

接種期間 令和7年3月31日(月)まで
医療機関 森町内、袋井市内、磐田市豊岡地区内の協力医療機関

問 役場健康こども課健康づくり係
☎85-6330

日本脳炎(第1期・第2期)の
予防接種はお済みですか？

平成17年度から平成21年度にかけて日本脳炎ワクチンの積極的な接種勧奨が差し控えられたことにより、平成16年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた方の中で、日本脳炎の第1期、第2期の予防接種が終了していない可能性がある方がいます。

該当する方は、20歳の誕生日の前日まで無料で接種できます。

接種を希望する方は、母子健康手帳で接種歴を確認の上接種を受けましょう。

令和6年度対象者 平成16年4月2日～平成19年4月1日に生まれた方

接種可能期日 20歳の誕生日前日まで※期日を過ぎると自費

問 役場健康こども課健康づくり係
☎85-6330

3月1日～8日は「女性の健康週間」

女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を過ごすためには、子どもの頃からの健康な体づくりが大切です。早寝早起き、毎日3食食べる、適度な運動、ストレスケアをするといった生活を家族で心がけ、健康な体の土台を作っておきましょう。

女性の心身の状態は、ホルモンの影響を大きく受けるため、ライフス

テージ(思春期、妊娠・出産期、更年期、高齢期)ごとに大きく変化します。いつでも相談できるかかりつけ医を持ち、悩みを抱え込まないようにしましょう。

問 役場健康こども課健康づくり係
☎85-6330

富士山静岡空港 香港線が運航中!



昨年12月に香港エクスプレスによる香港線が新規就航しました。夜景やグルメなど魅力が盛りだくさんの香港へ、ぜひ富士山静岡空港からご出発ください。

運航スケジュールは富士山静岡空港(株)ホームページをご覧ください。

詳しくはこちら ▶



問 静岡県空港振興課
☎054-221-2230

防霜ファンのご使用前に
点検をお願いします。

大切な茶園を守るため、防霜ファンをご使用になる前には、施設の点検と試運転を行い、ファンの回転確認を必ず実施してください。

万一、異常を発見した場合は、速やかにメーカー、電気工事店およびお近くの中部電力パワーグリッド(株)までご連絡ください。

また、防霜ファンの電気契約を一時休止し、今後電気使用の予定がない場合は、安全のため引込線や計器等の設備を撤去しますので、ご連絡をお願いします。

問 中部電力パワーグリッド(株)掛川支社
☎0120-977-230

広報もりまちへ
のご感想・ご意見を
募集中!

たくさんの皆さんの声をお待ちしています!

▼はたちの集いの取材をしました。晴れ着を着た参加者たちが友達との再会を楽しむ姿が印象的でした。謝辞や二十歳の主張の堂々とした発表を聞いて、どんな壁でも乗り越えられそうな力強い決意を感じました。(わ)

▼社会福祉大会の取材に行きました。作文コンクールで入選された児童、生徒の朗読発表では、家族とのエピソードから福祉の大切さに気づくなど、感動するお話を聞くことができました。(た)

表彰入選された皆様、おめでとうございます。

編集後記
キーボード

人の動き

2月1日現在
()内は先月比

世帯数 6,724世帯 (-4)

人口 男 8,480 (-17)

女 8,454 (-17)

計 16,934 (-34)

森町青少年スポーツ・文化振興基金「高林賞」 助成対象者募集のお知らせ

森町体育協会

「高林賞」は、「こころ温まる、善意あふれる町」をテーマに、ふるさと森町の一層の発展に貢献し、町の未来を担う青少年がスポーツ活動や文化活動に励み、あるいは関心を持ち、健全な心と身体を有する人材を育てることを目的として、平成28年度に設立されました。前年度に引き続き、町内に居住する青少年に対する助成対象者の募集を以下のとおり実施します。

1. 募集期間

令和7年1月15日(水)から2月28日(金)まで

2. 対象となる活動の期間

令和6年1月1日から令和6年12月31日までの活動

3. 助成対象

(1) 森っ子元気な応援助成(スポーツ・文化)

活動に対する助成：

スポーツ活動や文化活動に元気に取り組み、他の模範となり、有意義であるほか、スポーツや文化活動以外にも積極的に参加している個人および団体

※活動や取組に対する助成であるため、大会等の成績は問いません。

(2) スポーツ活動助成

ア 成績に対する助成：

スポーツ活動において優秀な成績を収めた個人および団体

イ その他選考委員会が認める個人および団体

(3) 文化活動助成

ア 成績に対する助成：

文化活動において優秀な成績を収めた個人および団体

イ その他選考委員会が認める個人および団体

4. 助成内容

年間200万円を限度とし、個人の上限は10万円、団体の上限は20万円です。

個々の助成金額は、選考委員会で決定します。

5. 応募用紙

応募用紙は、森町体育協会事務局または森町体育協会ホームページから取り寄せてください。

森町体育協会
ホームページ

6. 審査・発表

採否は選考委員会による書類審査を経て、助成対象者には文書でお知らせします。

※前年対象となった個人および団体は対象外となりますので、注意してください。

7. 問合せ・申込先

森町青少年スポーツ・文化振興基金高林賞事務局(森町総合体育館内)

☎ 85-4191 FAX 85-1117



昨年の高林賞を授与された皆さん

